

[参考資料]

1998年3月18日

報道関係者各位

[リリース 日本語訳]

## ノバルティス1997年度連結決算 ダイナミックな売上量増大と生産性向上に支えられ好調

### 決算内容概要

	1997年		1996年		前年比 %
	百万 スイスフラン	億円	百万 スイスフラン	億円	
売上	31,180	26,260	26,144 <sup>1</sup>	23,281	19%
営業利益	6,783	5,713	4,927 <sup>1</sup>	4,387	38%
純利益	5,211	4,389	3,637 <sup>1</sup>	3,239	43%
1株当たり利益(スイスフラン)	76		53 <sup>1</sup>		43%
1株当たり配当金(スイスフラン) <sup>2</sup>	25		20		25%

1997年：1スイスフラン = 84.22円で換算(1997年平均レート)

1996年：1スイスフラン = 89.05円で換算(1996年平均レート)

<sup>1</sup> 1996年の数字はチバ・スペシャルティ・ケミカルズ、その他売却したビジネス、組織の再編成、およびノバルティスが導入した

新しい定義を考慮して調整したものである。

<sup>2</sup> 株主総会への提案額

スイス・バーゼル市、1998年3月17日 - ノバルティスグループは、発足後12ヶ月の業績結果を発表しました。スイスフランで19%増の売上(現地通貨では9%増)に加えて、営業利益は38%増の68億スイスフラン(約5700億円)、純利益は43%増の52億スイスフラン(約4400億円)となりました。これは、ノバルティスが合併による相乗効果の実現に向けて、迅速な行動をとった成果です。

合併による相乗効果は、管理部門経費の節減となって現れました。反面、重要な製品上市のための研究開発とマーケティング・流通への投資は増加しました。7%の売上量増大が、売上高増加の主な要因となりました。また買収と価格引き上げによる売上増は2%でした。

ノバルティス取締役会長アレックス・クラワーは、「ノバルティスにとって1997年は素晴らしい年でした。統合はほぼ完了し、私たちは優秀な成果を挙げました。一株当たり25スイスフランの配当金を提案します。これは配当支払い率33%になります」と語っています。

ノバルティス社長ダニエル・バセラは、「すべての部門で昨年の業績を上回る伸びが見られました。これは、私たちが明確な戦略に従って、合併による生産性向上を実現し、一つの力強い統合された企業として前進したことを証明しています。私たちはこの機会を最大限に活用し、さらに業績を伸ばす努力を続けます」と述べました。

## 営業利益増大：将来の成長に向けて投資

営業利益は、1996年の49億スイスフランから、68億スイ(約5713億円)となり、営業利益率は21.8%となりました。1996年は18.8%でした。

1997年には、研究開発とマーケティング・流通への投資が大きく増えました。ノバルティスの研究開発費は売上の高い伸び率と同調し、医薬の研究開発費は、業界トップクラスの対売上比19%を維持しています。マーケティング・流通への投資も22%増えました。特に医薬の主要製品売上拡大のために営業部門に対して特別投資がなされました。

## 各部門

ヘルスケアの営業利益率は2.1%上昇して26.7%となりました。主に医薬では売上量の伸びと、合併による生産性向上が、マーケティング・流通関連の経費の増加を補って余りありました。

**アグリビジネス**の営業利益率は1.6%上昇し、19.9%となりました。農薬では主要製品の堅調な伸びと、相乗効果がこれに貢献しています。種子では遺伝子組み換え種子がヨーロッパで規制されたため、利益の伸びに繋がりませんでした。動物薬は厳しい経費節減策により利益率が上がりました。

**栄養食品**の営業利益率は、昨年の10.5%から減少し6.9%となりました。これには、北米におけるガーバーで行った組織再編成のための経費7800万スイスフランが影響しています。この経費を除いた場合の営業利益率は8.8%でした。

## 全ての部門で1996年を上回る売上の伸び

### ヘルスケア(現地通貨で10%増)

**医薬品**(11%増)では、年間を通じて米国での顕著な伸びがあり、スペイン、フランス、ブラジルにおいても好調でした。製品では、抗真菌薬「ラミシール」(53%増)、高コレステロール血症治療薬「レスコール」(35%増)、骨吸収抑制剤「アレディア」(80%増)、骨粗鬆症治療薬「ミアカルシック」(39%増)、ぜん息薬「フォラジール」(68%増)等が顕著な伸びを見せました。免疫抑制剤「サンディミュン」と「ネオーラル」は、共に8%増加しました。大型製品をめざす高血圧症治療薬「ディオバン」は、1997年に35以上の国で上市され、他の製品を凌ぐ1億1600万スイスフラン(約97億7000万円)の売上を達成しました。ディオバンとサイアザイド系降圧利尿剤との合剤「コディオバン」、および持続性ソマトスタチンアナログ製剤「サンドスタチンLAR」が、世界に先駆けてドイツで上市されました。また、創傷治療薬「アプリグラフィ」がカナダで、アルツハイマー病治療薬「エクセロン」がスイスで上市され、共に好調な滑り出しを見せています。鼻にスプレーする片頭痛治療薬「ミグラナル」が、米国で12月に承認されました。

**コンシューマーヘルス**(1%減)は、ドイツとベネルクス諸国で困難な市場状況に直面しました。しかし、第4四半期には米国、スイス、東欧での好成績に支えられて、持ち直しました。緩下剤「エクスラクス」と、風邪薬「ネオシトラン」は好調な市場の恩恵を受けました。

**ジェネリック**( 14%増)の拡張は、統合したアズファルマ社とバイオケミ社の、特にペニシリンとセファロスポリンの急成長によるものです。米国のジェネリック市場は、依然として厳しい価格競争に見舞われています。

**チバビジョン**( 7%増)の伸びは眼科用医薬品、特に主要製品の抗炎症剤「ボルタレンオフト」が顕著な成長を見せたことに起因します。頻回交換レンズ「フォーカス」、デイリーディスポーザブルレンズ「デイリーズ」が好調でした。レンズケア用品「ソロケア」も厳しい市場にあって善戦しました。

### **アグリビジネス(現地通貨で8%増)**

**農薬**( 10%増)は、NAFTA(北大西洋自由貿易地域)で除草剤が大きく伸びたことと、ラテンアメリカでダイナミックな展開があったことから、好調な第4四半期を終えました。2桁台の伸びが実現したのは、買収した殺虫剤アバメクチンと殺菌剤チアベンダゾールの貢献によるものです。除草剤「デュアル」、「ゲザプリム/アートレックス」、「トピック」がいずれも高い成長率を達成しました。

**種子**( 6%増)は、遺伝子組み換え種子Btコーンが好調な米国と、ラテンアメリカでトウモロコシが力強く伸びていることを反映して、堅調な増加を果たしました。オイルシードは米国とヨーロッパで特に目覚しく増大しました。ヨーロッパでは花と野菜が順調に推移しました。

**動物薬**( 0%)は出足が遅かったものの、第4四半期に追い上げ、特に米国で健闘しました。新製品「センチネル」と「フォルテコール」の上市により、ペット市場におけるノバルティスの地位を一層確実なものとししました。

### **栄養食品(現地通貨で4%増)**

**医療用栄養食品**( 11%増)の好成績は、ヨーロッパでヘルスケア食品サービスを開始したこと、米国の主要なヘルスケア産業と供給契約を結んだことが貢献しています。

**乳幼児食品**( 6%増)のガーバーは、好調な「グラデュエイツ」ラインと新しいバイオダイナミック製品「テンドーハーベスト」の上市が成功したことから、

米国におけるリーダーの地位を強固なものとししました。ラテンアメリカと東欧では引き続き2桁台の成長を遂げました。

**健康食品**(1%減)はヨーロッパと東南アジアの需要が伸び悩んだものの、シェアを維持しました。

## 純利益43%増加

純利益は43%上昇し52億スイスフランでした。売上高に対する割合は、1996年の

13.9%から16.7%となりました。一株当たり利益(EPS)は76スイスフラン、1996年は

53スイスフランでした。営業外利益は1億2000万スイスフラン。現金および現金等価物の残高が平均して高かったことと、財務投資による利益が増加し、前年より2億300万スイスフランの増加です。

## 現金および現金等価物の高い純増加額 - 力強いバランスシート

合併関連の15億スイスフランの支払いを調整した後の、営業活動からのキャッシュフローは61億スイスフランでした。これは、1996年の36億スイスフランと比べて72%の増加です。有形固定資産への投資は16億スイスフラン、1996年は13億スイスフランでした。フリーキャッシュフローは13億スイスフラン、合併関連の経費を除くと28億スイスフランでした。

1997年12月31日現在の現金および現金等価物の残高は74億スイスフランで、前年は66億スイスフランでした。グループの資本は、主として増加した社内留保38億スイスフランにより、32億スイスフラン増えました。総資本はスイスフラン、よって、グループの負債・資本率は0.41:1となりました。力強いバランスシートは、グループの強固な財政状態を反映しています。

## 合併による相乗効果は計画通り

米国連邦取引委員会の要求により統合が遅れたアグリビジネスでは、下半期より合併の相乗効果が現れはじめました。全体では、12億3000万スイスフランの経費削減が、年末までに予定どおり達成されました。年末までに9100人が削減され、2400人が新たに雇用されました。2400人の内1200人は米国およびその他の国で、医薬の主要製品のさらなる売上拡大のために増強さ

れた営業部門に配属されました。

## 明るい見通し：新しい組織の可能性

市場においてさらに強固となった地位、幅広くしかも奥の深い製品ポートフォリオ、上市をひかえた新製品の数々、これらに裏付けされ、ノバルティスは1998年について明るい見通しを持っています。医薬では日本などの低調な市場の状況を反映して、今年の出足はゆっくりとしたものでしたが、予定通り合併の相乗効果が現れ、売上が伸び、生産性がさらに向上すれば、グループの利益率がさらに上昇する確固たる基盤は築かれると確信しています。

ノバルティスは、ヘルスケア、アグリビジネス、栄養食品の3つのライフサイエンス分野における世界的リーダーです。1997年度ノバルティス・グループのライフサイエンスにおける売上は312億スイスフラン、そのうち188億スイスフランはヘルスケア、83億スイスフランはアグリビジネス、41億スイスフランは栄養食品でした。研究開発への投資は年間30億スイスフランを越えます。スイス・バーゼルに本拠を置くノバルティスは、世界100カ国以上で事業を行っており、約8万7000人の社員を擁します。

### 売上

	1997年		1996年		前年比 %	
	百万スイスフラン	億円	百万スイスフラン	億円	スイスフラン現地通貨	
<b>ヘルスケア</b>	18,742	15,785	15,583	13,877	20%	10%
医薬品	14,112	11,885	11,571	10,304	22%	11%
一般薬	1,755	1,478	1,613	1,436	9%	-1%
ジェネリック	1,452	1,223	1,205	1,073	20%	14%
チバビジョン	1,423	1,198	1,194	1,063	19%	7%
<b>アグリビジネス</b>	8,327	7,013	6,996	6,230	19%	8%
農薬	6,088	5,127	5,044	4,492	21%	10%
種子	1,346	1,134	1,150	1,024	17%	6%
動物薬	893	752	802	714	11%	0%
<b>栄養食品</b>	4,111	3,462	3,565	3,175	15%	4%
<b>合計</b>	31,180	26,260	26,144	23,281	19%	9%

## 連結決算結果

	1997年		1996年		前年比
	百万スイフラン	億円	百万スイフラン	億円	%
<b>売上</b>	31,180	26,260	26,144	23,281	19%
販売コスト	-9,847	-8,293	-8,414	-7,493	17%
<b>グロス収益</b>	21,333	17,967	17,730	15,789	20%
マーケティング	-8,665	-7,298	-7,094	-6,317	22%
研究開発	-3,693	-3,110	-3,104	-2,764	19%
管理費	-2,192	-1,846	-2,605	-2,320	-16%
<b>営業利益</b>	6,783	5,713	4,927	4,387	38%
営業外収入・経費	120	101	-83	-74	
<b>税引前利益</b>	6,903	5,814	4,844	4,314	43%
税	-1,674	-1,410	-1,211	-1,078	38%
少数株主持ち分	-18	-15	4	4	
<b>純益</b>	5,211	4,389	3,637	3,239	43%

お問い合わせ先  
ノバルティスジャパン株式会社  
〒105 - 6137  
東京都港区浜松町 2-4-1世界貿易センタービル37階  
広報担当・北原 電話: 03-5403-1485 ファクシ: 03-5403-1477